

令和4年度 全国学力・学習状況調査 本校の結果について

本年4月に3年生を対象に実施いたしましたこの調査について、本校の結果をお知らせします。この調査結果を受け、分析と考察を行い、学習指導や授業改善に取り組んでおります。ご家庭でもお子様の指導等の参考にしていただければと思います。

1. 学力検査正答率の結果から（全国平均との比較）※理科は3年ごとの調査となっています。

- 国語：全国平均と比較して、下回っている。
- 数学：全国平均と比較して、下回っている。
- 理科：全国平均と比較して、下回っている。

2. 各教科の成果と課題のあった問題（代表的なものを1問ずつ）

- (1) 成果（正答率が全国平均と同等もしくは上回ったもの）
 - ① 国語：聞き手の興味・関心などを考慮して、表現が工夫できるかを見る問題。
 - ② 数学：容器のふたを投げたときに下向きになる確率を答える問題。
 - ③ 理科：タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を制御した実験を計画できるかどうかを見る問題。
- (2) 課題（正答率が全国平均と比較し、下回っているもの）
 - ① 国語：表現の技法の名前を答え、同じ表現の技法が使われているものを選択する問題。
 - ② 数学：差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることを説明する問題。
 - ③ 理科：玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を説明する問題。
- (3) 全体を通じて
 - ① 成果：実際の生活の中で、活用している・活用しそうな事柄については成果が出ている。
 - ② 課題：特に理由を説明する問題、複数の条件を解決することで1つの答えを導き出す問題に課題が残る。

3. 教科としての改善策

- (1) 国語
 - ① 授業の中で、基礎・基本事項の復習と定着のための時間を増やします。
 - ② 古典の復習や漢字の読み書きのドリルなどを週末の課題として取り組ませます。
 - ③ さまざまな方法で、自分の考えや感想を表現する場を授業の中に多く取り入れていきます。
- (2) 数学
 - ① 既習事項との関連を丁寧に確認・復習しながら、基礎基本の定着と、授業内容の関連性を意識させて学習を進めていきます。
 - ② 学習用端末も積極的に活用し、生徒一人一人に最適な学びを実現していきます。
 - ③ 何を問われているのか、どうすれば解決ができるかを理解できるよう、文章をしっかりと読ませ、読解する力を養っていきます。
- (3) 理科
 - ① 既習事項と授業内容の関わりに触れながら、基礎基本の定着に努めます。
 - ② デジタル教科書等映像教材を用いて、概念の理解を深めさせ、身近な事柄と関連付けたイメージを持たせることで、理解が深まるようにします。
 - ③ プリントやワーク等で反復練習を行い、学習内容の確実な定着を図ります。

4. 学校としての改善策

- ・ 学習の見通しとふり返りのある学習過程の中で、生徒の学習意欲と学力の向上を図ります。
- ・ 基礎・基本の確実な習得（定着）を図る授業改善に努めます。
- ・ 全教科で「読解力」と「表現力」「語彙力」を高めていく授業改善を行います。
- ・ 一人一台端末など、ICT等の活用により、学びあいを活性化させ、学習事項の定着向上を目指して授業改善を行います。
- ・ 望ましい学習習慣の確立について、家庭学習の手引等を用いて指導を継続します。
- ・ デジタルドリルなどを活用するなど家庭学習の一層の充実を図り、家庭学習の質と量を改善できるようにします。
- ・ 放課後を活用した補充学習や宿題、自学課題提示、1人1台端末等を活用した課題などを通じて、個別に最適化された家庭学習の実現を図ります。
- ・ 進路指導とキャリア教育を推進し、生徒が自らの将来について考え、将来の夢や目標を持てるようにします。
- ・ 夢や目標の実現のために、自分の生活上の課題を改善し、主体的に学びに向かおうとする気持ちを高める取組を進めていきます。

5. 生徒質問紙による学習状況に関する調査

(1) 全国の回答と比較し、良い傾向の項目

- ・ 朝食を毎日食べていますか
- ・ 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- ・ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- ・ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか
- ・ 自分には、よいところがあると思いますか
- ・ 将来の夢や目標を持っていますか
- ・ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- ・ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか
- ・ 人が困っているときは、進んで助けていますか
- ・ 読書は好きですか
- ・ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- ・ 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか
- ・ 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか
- ・ 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか
- ・ 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
- ・ 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか

(2) 全国の回答と比較し、改善が必要と思われる項目

- ・ 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか（3時間以上）
- ・ 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）（3時間以上）
- ・ 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- ・ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- ・ 友達と協力するのは楽しいと思いますか
- ・ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
- ・ 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
- ・ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
- ・ 新聞を読んでいますか
- ・ 1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
- ・ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか

6. ご家庭へのご協力をお願い

① えべつスマート4ルールを参考に、家庭で特に「メディア利用時間」のルールを確立・見直し

生徒質問紙の結果から、3年生の生徒の半数が毎日「テレビゲーム」3時間以上、「動画・SNSなど」に3時間以上、計6時間以上費やしていることとなります。学習時間が増えない原因であることももちろんですが、心身の健康の面からも憂慮されます。一方で、生徒の多くは携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について「家庭でのルールを守っている」と考えています。

② 社会の出来事にも関心が持てるような習慣づけと必要な情報を取捨選択する能力の育成

読書好きだが読書量が少なく、また新聞を読んでいない生徒が多いと分析できます。前述の動画利用時間と合わせて考えると、「生徒は自身が興味・関心を持っている情報だけに触れている」時間が多く、「視野を広げ社会の出来事への興味・関心を高めるような情報に触れない」生活を送っている生徒が多い様子があります。また、生徒の学力分析からは、物語文だけでなく、新聞記事の様な説明文にも触れる機会を増やすことが大切であると言えます。

◇えべつスマート4ルール

- (1) 1日2時間以内とし、友だちとのメールなどのやり取りは、夜9時以降は行わない。
- (2) 悪口や、人を傷つける内容は書き込まない。送る前に、しっかり確認する。
- (3) 名前・住所・学校名・顔写真などの個人情報、絶対に投稿・公開しない。
- (4) 困った時は一人で悩まず、保護者や先生などの大人に相談する。